WinBook WG
BIOS セットアップ
マニュアル

●BIOS セットアップ プログラムについて

BIOS セットアッププログラムとはパソコンの BIOS 設定を確認、変更するためのプログラムです。本機では AMI BIOS を使用しています。セットアッププログラムは、マザーボード上のフラッシュメモリに格納されており、パソコンの起動時いつでも実行できます。
BIOS セットアッププログラムで定義する設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域のメモリに格納されています。このメモリはマザーボードに搭載されたバッテリーによって保存されているため、パソコンの電源を切ったり、リセットしてもメモリの内容が消えることはありません。パソコンが起動するたびに設定のチェックを行い、CMOS RAM 内の情報と、実際のハードウェア設定に違いが見つかれば、セットアッププログラムを実行するよう要求してきます。

注意

BIOS の設定を間違うと、深刻なトラブルを引き起こす原因となります。BIOS 設定の際には細心のご注意をしてください。また、ご理解できない場合は BIOS の設定を変更しないことをお勧めします。

メモ

・BIOS 設定を変更する場合、あとで参照できるよう現在の設定をメモしておくことをお勧めします。
・実際に表示されるメニューは、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、多少異なる場合があります。

●BIOS セットアッププログラムに入るには

1．本機の電源を入れると"SOTEC"ロゴが表示されるので、その画面が切り替るまでに[Delete]キーを押してください。キーを押すのが遅れると、Windows が立ち上がります。

2．BIOS セットアッププログラムに入ると、［セットアップメニュー］が表示されます。メニュー画面の最下部には、使用可能なキーの一覧が表示されます。

セットアップ画面から使用できるメニュー

メニュー画面	説 明
Main	本機の基本的な設定を行います。
Advanced	本機の詳細な設定を行います。
Boot	起動デバイスの順序を設定します。
Security	パスワードなどの設定を行います。
Exit	BIOS セットアッププログラムの終了処理を行います。

メニュー画面で使用できるファンクションキー

セットアップキー	説 明
[Esc]	メニューを終了します。
[←] または[→]	メニュー項目を選択します。
[↑] または[↓]	カーソルを上下に移動します。
[+] または[-]	フィールドに対して値を選択します。
[Tab]	フィールドに対して選択します。
[F2] または[F3]	画面の表示色を変更します。
[F1]	ヘルプを表示します。
[F10]	現在の値を保存し、セットアップを終了します。
[Enter]	コマンドの実行やサブメニューを選択します。

ヘルプウィンドウ

各メニュー詳細の右側のフィールドヘルプウィンドウに、選択可能な値一覧が表示されます。

●BIOS セットアッププログラムメニュー

Main メニュー

システムの日付や時刻、IDE デバイスの設定を行います。

機 能	オプション	説 明
System Time	時／分／秒	現在の時刻を指定します
System Date	月／日／年	現在の日付を指定します。
Primary IDE Master	-	Primary IDE Master に接続されている IDE デバイスについての情報や設定を行う画面が表示されます。設定されている値を変更しないでください。
Secondary IDE Master	-	Secondary IDE Master に接続されている IDE デバイスについての情報や設定を行う画面が表示されます。設定されている値を変更しないでください。

Advanced メニュー

本機の詳細な設定を行います。

機 能	オプション	説 明
USB Configuration	-	USB Configuration サブメニューを表示します。
TouchPad Support	・Disabled ・Enabled	Touch Pad の機能を有効(Enabled)/無効(Disabled)にするかの設定をします。
AUTO DIM Supported	・Disabled ・Enabled	コンピュータがバッテリーで動作する場合、自動的にディスプレイの輝度を下げてバッテリーの寿命を延ばすことができます。有効にするか(Enabled)／無効にするか(Disabled)の設定を行います。
Battery Beep	・Disabled ・Enabled	バッテリーのビープ音を有効(Enabled)/無効(Disabled)にするかの設定をします。
Share Memory Size	・16MB ・32MB ・64MB	システムメモリから VGA RAM（ビデオメモリ）として使用する領域のサイズを指定します。

USB Configuration サブメニュー

本機の USB ポートの設定を行います。

機 能	オプション	説 明
Legacy USB Support	・Disabled ・Enabled ・Auto	USB をサポートしていない OS で USB キーボードなどを使用できるように設定します。使用しない(Disabled)/使用する(Enabled)/自動(Auto)

Boot メニュー

本機の起動について設定します。

機　能	オプション	説　明
1st Boot Device	・Disabled ・各デバイス	最初の起動デバイスを設定します。
2nd Boot Device	・Disabled ・各デバイス	2 番目の起動デバイスを設定します。
3rd Boot Device	・Disabled ・各デバイス	3 番目の起動デバイスを設定します。
Quick Boot	・Disabled ・Enabled	起動時のメモリテストなどをスキップし、起動を高速にする(Enabled)/テストをする（Disabled）に設定します。

Security メニュー

本機のセキュリティ関係の設定を行います。

機 能	オプション	説 明
Supervisor Password	-	スーパーバイザーパスワードを設定します。方法は下記を参照してください。
User Access Level	・No Access ・View Only ・Limited ・Full Access	スーパーバイザーパスワード設定時、ユーザアクセスのレベルを設定します。
User Password	-	ユーザパスワードを設定します。方法は下記を参照してください。
Password Check	・System Boot ・BISO Setup	パスワード設定時、パスワードの確認をどこで行うかを設定します。
Boot Sector Virus Protection	・Disabled ・Enabled	Boot Sector のウイルスチェックを行います。

パスワードを設定 (スーパーバイザーパスワードの場合)

現在のパスワードを設定したい場合は、以下の手順に従ってください。

1 Supervisor Password で、[Enter] キーを押します。
2 [Enter New Password] にパスワードを入力し、[Enter] キーを押します。
3 [Confirm New Password] が表示されたら、もう一度パスワードを入力し[Enter] キーを押します。
4 次のメッセージが表示されたら、[Enter] キーを押します。
Password installed.(新しいパスワードが設定されました。)

*User Password も同様の操作で設定できます。

パスワードを削除 (スーパーバイザーパスワードの場合)

現在のパスワードを削除したい場合は、以下の手順に従ってください。

1 Supervisor Password で、[Enter] キーを押します。
2 現在のパスワードを削除するには、[Enter New Password] で、[Enter] キーを押すだけにします。
3 次のメッセージが表示されたら、[Enter] キーを押します。
Password uninstalled.(パスワードを無効にしました。)

*User Password も同様の操作で設定できます。

メモ

パスワードの保管について

入力したパスワードは覚えておくか、必ずメモしておくようにしてください。パスワードを忘れると、次に電源を入れたときにパソコンが使えなくなります。また、セットアッププログラムに入ることもできなくなります。

Exit メニュー

BIOS セットアッププログラムの終了処理を行います。

機 能	オプション	説 明
Yes Changes and Exit	-	変更点を保存し、終了します。
Load Optimal Defaults	-	デフォルト設定をロードします。
No Changes and Exit	-	変更点を破棄し、終了します。
No Changes	-	変更点を破棄します。
Battery Calibration	-	バッテリのリフレッシュを行います。